

# 富田林市介護予防・自立支援5ヶ年計画

## ○基本的な考え方

1. 介護予防・地域づくりの推進～「共生」・「予防」の総合的推進～
2. 地域包括ケアシステムの推進～地域の特性等に応じた基盤整備～
3. 人材支援・地域活性化の向上

		キーワード	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	目標
高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画等			ニーズ調査	第8期スタート		ニーズ調査	第9期スタート	
医療	広げよう、広めよう！ 健康意識と相談窓口	相談窓口・啓発・発信	相談窓口の拠点と機能の把握 出張相談・講座の開催	相談窓口の開設・拡充		相談窓口リストの作成・普及	相談窓口リストの更新	健康に関する各種相談窓口が地域にあり、市民も支援者も気軽に相談できる体制づくり
	医療専門職からつなげるフレイル予防	フレイル予防(身体的・精神心理的・社会的)	フレイル予防、介護予防事業、認知症予防事業の情報整理と啓発資料の作成	専門職間の連携推進のための研修会開催 介護予防事業、認知症予防事業等への参加勧奨		介護予防事業を活用した健康相談、受診勧奨等の集団・個別指導		医療専門職からの個別アプローチによりセルフケアや社会参加等のフレイル予防、疾患管理の仕組みづくり
	健(検)診受診率向上と受診結果の活用	健(検)診を通じた早期対応地域課題の抽出	KDBシステムを活用した健(検)診データの分析と活用方法の検討	地域の健康課題に対するアプローチ 介護予防事業を活用した集				健(検)診の受診状況・結果を踏まえた集団・個別の支援体制の推進
介護	みんなで取り組む 重度化予防	自立支援型ケアマネジメント、セルフケアの推進	市民講座の整理と準備 ケアマネジメント個別相談機能の強化、周知主任ケアマネ勉強会	市民講座参加者のフォロー 居宅介護支援特定事業所		成功事例等の報告会の開催		介護認定率の引き下げや要介護度の維持・改善
	介護の担い手が活躍できるシステムづくり	介護人材の確保・仕組みづくり(担い手や活躍できる場の充実)、多様なサービスの構築	訪問・通所事業所への将来推計の周知と現状把握		介護事業者における受け皿機能の拡充			介護の担い手と場所、システムの創出
	地域に開かれた介護施設を目指そう	施設・介護事業所での多様な集いの場の拡充	施設・介護事業所対象の地域活動の調査、課題分析	施設・介護事業所の地域活動の共有と推進		地域活動情報の発信・周知		地域特性や事業所の強みを活かした介護予防のための地域交流拠点の増加
地域	活用しよう！知って得する地域資源	情報:情報の収集・整理・発信、地域資源の見直し・活用	地域資源情報の収集と整理の仕組みの検討	新たなシステムによる情報収集・整理の実施 効果的な情報発信方法の検討		さまざまな地域資源情報の一元化・システム処理による	定期的なシステム更新作業による運営継続	地域資源情報の収集・発信・活用のためのPDCAサイクルができています
	見つけよう！生きがい・やりがい・助け合い	人材:高齢者の生きがい・やりがい、ボランティア(就労含む)	認知症予防事業にもつながる地域活動の担い手の現状とニーズの把握	担い手の掘り起こしと育成、マッチング方法	担い手の掘り起こしと育成、マッチングの実施	地域共生社会と世代間交流への参画	継続的な活動につなげるためのシステムの検討	地域や企業と連携した高齢者誰もが活躍できる人材とシステムの創出
	みんなが主役！魅力ある「つながりの場」	場所:集いの場の充実・地域拠点としての役割	地域拠点拡充のための広報活動、企業・事業者等の公募	地域拠点の立ち上げと継続 さまざまな企業等が参入できる仕組みの検討	住民ニーズと民間サービスのマッチング	民間サービスの発展・定着		産官学医包括連携や「商助」の仕組みも含めた持続可能な事業モデルの構築